

J. A. C. E. T.

社団法人

日本臨床工学技士会 会誌

No. 18 2003

Journal of Japan Association for Clinical Engineering Technologists

(社) 日本臨床工学技士会

平成15年

第13回日本臨床工学会抄録集



第13回日本臨床工学会および平成15年度 (社) 日本臨床工学技士会通常総会開催案内

第1報

大会長：吉井 幸誠（大阪府臨床工学技士会会長）

会 期：平成15年5月24日（土）～25日（日）

会 場：大阪国際会議場〔グランキューブ大阪〕

（大阪市北区中之島5丁目3番51号 TEL:06-4803-5555）

参加費：正会員 4,000円 非会員 5,000円 学生 1,000円

懇親会：会費5,000円（会場：リーガロイヤルホテル タワーウィング3階ロイヤル
ホール、日時：5月24日（土）19：00より）

大会事務局：第13回日本臨床工学会事務局

大阪労災病院 臨床工学室内 吉田 靖（大阪府臨床工学技士会事務局長）

〒591-8025 大阪府堺市長曾根町1179-3

TEL：072-252-3561 FAX：072-250-7540

E-mail:osakace@osk2.3web.ne.jp

●第13回日本臨床工学会開催概要

- ・メインテーマ：病院経営の今後のあり方 ～臨床工学技士の立場から～
- ・特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、ランチョンセミナー、
市民公開講座は現在企画中

●一般演題募集

- ・抄録受付は“オンライン登録”のみといたします。
- ・演題申込みは、現在製作途中の第13回日本臨床工学会ホームページからご応募
下さい。

J. A. C. E. T

Journal of Japan Association for Clinical Engineering Technologists

No. 18 2003

目 次

第13回日本臨床工学会抄録集

平成15年度(社)日本臨床工学技士会総会 並びに第13回日本臨床工学会開催に当たり	川崎 忠行	5
第13回日本臨床工学会開催のご挨拶	吉井 幸誠	7
交通案内図		8
グランキューブ大阪10階・会場図		9
参加者へのご案内とお願い		10
第13回日本臨床工学会開催プログラム日程		12
大会プログラム		20
■ 抄録		
■ 特別講演：米国におけるDRG（医療費包括支払い制度）施行後の病院経営の変遷	王 惠民	34
■ 招請講演：今後の病院経営をめぐる課題	西村 秋生	35
■ 教育講演1：再生医療	森下 竜一	36
■ 教育講演2：透析医療における臨床工学技士のありかた	土田 健司	37
■ 市民公開講座1：事故の海の中で医療が行われてはならない 行わざるを得ないこの現実をいささかでも改善させるために	浦上 秀一	38
■ 市民公開講座2：生命倫理から考える医療過誤	星野 一正	39
■ シンポジウム：病院経営の今後のあり方		
SY-1 病院経営に関して～臨床工学技士と環境活動～	久保 茂	40
SY-2 病院経営に関する臨床工学技士の役割ーコストと投資ー	児島 純司	41
SY-3 専門職が担う病院経営	乾 静	41
SY-4 転換期の透析クリニック	小野 茂男	42
■ ワークショップ1：リスクマネジメントへの取り組み		
WS1-1 臨床工学技士が行なう Patients Safety Management の取り組み	北野 達也	43
WS1-2 高気圧酸素治療のリスクマネジメント	西山 博司	43
WS1-3 人工心肺領域のリスク管理	見目 恭一	44
WS1-4 透析医療におけるリスクマネジメント	池田 拓洋	44
■ ワークショップ2：水質管理の新しい取り組みに向けて		
WS2-1 透析液はどこまできれいにすべきか？	竹澤 真吾	45
WS2-2 弱酸性・強酸性電解水の全自動血液透析装置への影響ー短期間観察ー	岩本ひとみ	45
WS2-3 当大学における水質管理～2次汚染対策を中心に～	荒川 昌洋	46
WS2-4 透析液の水質管理と今後の課題	及川 一彦	47
WS2-5 原液補充時の汚染と透析液供給装置や周辺機器の清浄化対策	田岡 正宏	47

■ ワークショップ 3：診療報酬改訂に伴う臨床工学業務の再構築

WS3-1 これまでの14年を振り返って	佐藤 景二	48
WS3-2 透析部門	出口 英二	48
WS3-3 呼吸部門において	山本 昌司	49
WS3-4 心臓カテーテル室-PCI	松阪 淳	49
WS3-5 ペースメーカー	仲田 昌司	50

■ ランチョンセミナー

血液回路への取り組み	大川 鋭	51
エンドトキシン低減への水処理アプローチ～次世代型RO“DCnano”の導入	深澤 篤	51
末梢循環障害に対する人工炭酸泉と強酸性電解水の併用療法の効果	染矢 法行	52
自発呼吸を温存した管理と経験	重臣 宗伯	52
PURITAN BENNETT VENTILATOR SERIE－臨床工学技士による保守・メンテナンス		
ーその経済性・安全性に対するメリットは？	大杉 幸夫	53
オンライン HDF ができる施設、できない施設	竹澤 真吾	53
白血球除去の臨床応用	宮下 章	54
臨床工学技士による人工呼吸器の保守管理－安全点検システムとその実際－	大西 芳明	54
病院経営の今後のあり方～臨床工学技士の立場から～企業が協力出来ること	舘 盟吉	55

■ 一般演題抄録 58

■ 第12回日本臨床工学会（2002年度）発表論文集（2） 112

社団法人日本臨床工学技士会会誌投稿規定	160
編集後記・奥付	161
広告索引	163

日本臨床工学会

第 13 回

大会プログラム

● 特別講演

第1日目 5月24日(土) A会場 13:30～14:30

「DRG(包括支払い)施行後の米国の変遷」

講師 王 惠民 先生 (エドワーズ・ライフサイエンス株式会社 社長)

司会 吉井 幸誠 (大阪府立病院 臨床工学機器室)

● 招請講演

第2日目 5月25日(土) A会場 13:40～14:40

「今後の病院経営をめぐる課題」

講師 西村 秋生 先生 (国立保健医療科学院経営科学部)

司会 加納 隆 (三井記念病院 MEサービス部)

● 教育講演1

第1日目 5月24日(土) A会場 10:50～11:50

「再生医療」

講師 森下 竜一 先生 (大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 教授)

司会 戸畑 裕志 (久留米大学附属病院 臨床工学センター)

● 教育講演2

第1日目 5月24日(土) A会場 14:30～15:30

「透析医療における臨床工学技士のあり方」

講師 土田 健司 先生 (大阪市立大学大学院医学研究科泌尿器病態学)

司会 泉 暢英 (大阪医専 臨床工学科)

● 市民公開講座1

第2日目 5月25日(日) C会場 13:50～14:40

「医療事故防止の取り組み」

講師 浦上 秀一 先生 (医真会八尾総合病院 副院長)

司会 大貫 順一 (社団法人日本臨床工学技士会 副会長、蒼生会 高松病院 臨床工学科)

● 市民公開講座2

第2日目 5月25日(日) C会場 14:50～15:40

「生命倫理から考える医療過誤」

講師 星野 一正先生 (京都大学 名誉教授)

司会 川崎 忠行 (社団法人日本臨床工学技士会 会長、前田記念腎研究所 臨床工学部)

● シンポジウム

第2日目 5月25日(日) A会場 14:40~16:10

「病院経営の今後のあり方」

- 演者 久保 茂 (財団康生会武田病院)
 児島 純司 (洛和会ヘルスケアシステム本部 部長)
 乾 静 (高知県・高知市病院組合移行業務会)
 小野 茂男 (海部医院)

コメンテーター:

- 廣畑 衛 (三豊総合病院 院長)
 司会 西村 和典 (大津赤十字病院 救急技術課)
 佐藤 宏 (株式会社 医療システム研究所)

● ワークショップ1

第1日目 5月24日(土) A会場 9:40~10:50

「リスクマネジメントへの取り組み」

- 演者 北野 達也 (NPO 法人チェルノブイリ救援・中部 専任臨床工学技士)
 西山 博司 (名古屋大学医学部附属病院 高気圧治療部)
 見目 恭一 (埼玉医科大学附属病院 ME サービス部門)
 池田 拓洋 (西岡病院)
 司会 大石 義英 (大分市医師会アルメイダ病院)
 目黒 勉 (国立国際医療センター)

● ワークショップ2

第1日目 5月24日(土) A会場 15:30~17:00

「水質管理の新しい取り組みに向けて」

- 演者 竹澤 真吾 (鈴鹿医療科学大学)
 岩本 ひとみ (天神会古賀病院 21 臨床工学部)
 荒川 昌洋 (大阪市立大学医学部附属病院 人工腎部)
 及川 一彦 (永仁会病院 腎センター)
 田岡 正宏 (松和会 望星大根クリニック)
 司会 竹澤 真吾 (鈴鹿医療科学大学)
 荒川 昌洋 (大阪市立大学医学部附属病院 人工腎部)

● ワークショップ3

第2日目 5月25日(日) A会場 9:10~10:40

「診療報酬改訂に伴う臨床工学業務の再構築」

演者 佐藤 景二 (市立静岡病院 臨床工学科)
出口 英二 (中町赤十字病院 透析室)
山本 昌司 (神戸協同病院)
松阪 淳 (天理よろづ相談所病院 臨床病理部)
仲田 昌司 (三菱京都病院 臨床検査・工学科)
司会 谷川 勝彦 (香川県立中央病院 事務局業務課)
那須野 修 (横浜労災病院 臨床工学科)

● ランチョンセミナー1

第1日目 5月24日(土) A会場 12:00~12:40

協賛：日機装株式会社 医療機器カンパニー

「血液回路への取り組み」

講師 大川 鋭 (日機装株式会社)

● ランチョンセミナー2

第1日目 5月24日(土) A会場 12:40~13:20

協賛：三菱レイヨン・エンジニアリング株式会社

第一部「エンドトキシン低減への水処理アプローチ～次世代型RO“DCnano”の導入」

講師 深澤 篤 (阿佐ヶ谷すずき診療所)

講師 三浦 明 (阿佐ヶ谷すずき診療所)

第二部「末梢循環障害に対する人工炭酸泉と強酸性電解水の併用療法の効果」

講師 染矢 法行 (近畿大学医学部堺病院血液浄化部)

● ランチョンセミナー3

第1日目 5月24日(土) B会場 12:00~12:40

協賛：日本光電関西株式会社

「自発呼吸を温存した管理と経験」

講師 重臣 宗伯 (市立秋田総合病院 麻酔科)

● ランチョンセミナー4

第1日目 5月24日(土) C会場 12:00~12:40

協賛：タイコヘルスケア ジャパン株式会社

「PURITAN BENNETT VENTILATOR SERIES」

ー臨床工学技士による保守・メンテナンスーその経済性・安全性に対するメリットは？

講師 大杉 幸夫 (タイコヘルスケアジャパン株式会社レスピラトリー事業部テクニカルサポートセンター ベンチレータテクニカルマネージャー)

● ランチョンセミナー 5 第2日目 5月25日(日) A会場 12:10～12:50

協賛：扶桑薬品工業株式会社

「オンラインHDFができる施設、できない施設」

講師 竹澤 真吾 (鈴鹿医療科学大学医用工学部 臨床工学科 教授)

● ランチョンセミナー 6 第2日目 5月25日(日) A会場 12:50～13:30

協賛：旭メディカル株式会社

「白血球除去の臨床応用」

講師 宮下 章 (旭メディカル(株) 大阪支店)

● ランチョンセミナー 7 第2日目 5月25日(日) B会場 12:10～15:50

協賛：フクダ電子株式会社

「臨床工学技士による人工呼吸器の保守管理—安全点検システムとその実際—」

講師 大西 芳明 (徳島大学医学部附属救急部・集中治療部医療機器管理室)

● ランチョンセミナー 8 第2日目 5月25日(日) C会場 12:10～12:50

協賛：テルモ株式会社

「病院経営の今後のあり方～臨床工学技士の立場から～企業が協力出来ること」

講師 舘 盟吉 (テルモ株式会社 営業統轄部 ME・SE統轄部)
